

＼環境・福祉・動物園をつなぐ、北海道発のアップサイクルプロジェクト／

捨てられてしまうペットボトルキャップが、動物園オフィシャルグッズに！
障がいのあるクリエイターチームが制作するキーホルダー「円山フレンZoo」誕生
～ 売上の3%を動物園へ寄付し、動物福祉を後押し ～

“やさしさ”が、めぐる

障がい福祉及び広告・デザイン業を行う株式会社ポロワッカ（札幌市中央区南1条西22丁目1-17、代表：新宮賢治）が運営する就労継続支援B型事業所ニポポ（札幌市中央区南2条西23丁目1-1、Instagram：@nipopo_b）は、アップサイクルブランド「PLA-LETTE™（プラレット）」の新作として、円山動物園の人気動物をモチーフにしたキーホルダー「円山フレンZoo」を企画・制作しました。

本商品は、円山動物園のオフィシャルグッズとして認定を受け、2026年9月19日（土）より、園内のミュージアムショップ「Museum Shop MARUYAMA」にて販売を開始します。

PLA-LETTE™は、「Plastic（プラスチック）」と「Palette（パレット）」を組み合わせた造語です。役目を終えたペットボトルキャップを新たな作品へ生まれ変わらせるニポポオリジナルのアップサイクルブランドで、障がいのあるクリエイターが一つひとつ手作業で制作しています。そのブランドから生まれた「円山フレンZoo」は、円山動物園で飼育されている人気動物をモチーフにしたキーホルダー。色の混ざり方や顔の表情、模様が一つひとつ微妙に異なり、個性と温かみあふれた商品となります。

発売当初は、円山動物園でも人気の高い5種類をラインアップします。

● レッサーパンダ ● アジアゾウ ● ハダカデバネズミ ● エゾタヌキ ● ホッキョクグマ

※モチーフとなる動物の種類は、来園者の反響等を見ながら順次拡充する予定

そして、「円山フレンZoo」には環境・人・動物をつなぐ3つの“やさしさ”が込められています。

一つ目は、役目を終えたプラスチックに新たな価値を生み出し、環境への負荷を減らす“やさしさ”
二つ目は、障がいのあるクリエイターの技術が社会で評価され、働く喜びや工賃向上に繋がる“やさしさ”
三つ目は、売上の3%が円山動物園へ寄付され、動物園の活動や動物たちの暮らしを応援する“やさしさ”

一つのキーホルダーから始まる小さなやさしさが、新たな価値となって、人、地域、そして動物たちへとめぐっていく。私たちニポポはこれからも、「やさしさ”が、めぐる」物づくりを通じて、社会をより良くしていく活動を展開していきます。



1,540 円(税込)/個

■ お問い合わせ
株式会社ポロワッカ
担当 氏家・新宮

Tel. 011-624-5899 （ニポポ）

Tel. 011-624-0660 （代表）

✉contact@porowakka.co.jp

札幌市中央区南1西22-1-17